

当院で腹部の CT 検査を受けられた小児患者

および保護者の皆様へ

2021年8月10日

小児外科

現在、小児外科では、小児のサルコペニアに関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では 2000 年から 2021 年 7 月までに当院で腹部を含む CT 検査を受けられた患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

小児患者におけるサルコペニアの発生状況と予後に与える影響に関する後方視的研究

2. 研究の意義・目的

小児患者でのサルコペニアの発生状況や予後に与える影響について、十分な議論はなされておらず、定説は未だありません。小児サルコペニアの実態を明らかにし、今後の診療や研究に役立させるために本研究を行います。

3. 対象となる方

2000 年から 2021 年 7 月までの間に当院で腹部を含む CT 検査を受けた 1 歳～15 歳の患者さんを対象とします。

4. 研究の方法

対象の患者さんについて以下の項目を診療録データより後方視的に抽出し、解析を行い

ます。

- 1) 患者情報：性別、年齢、身長、体重、既往歴、合併症、アレルギー歴
- 2) 病歴：現病歴および臨床経過、転帰
- 3) 血液生化学検査：CT撮影時の検査一般項目
- 4) 画像検査：CT画像

外傷や腹痛の精査、栄養や運動に影響の無い良性疾患で腹部 CT を撮影した患者さんを正常群とします。悪性腫瘍、短腸症候群、胆道閉鎖症などの小児外科で入院、外来通院、手術を受けた患者さんを疾患群とします。両者の体組成（筋肉や脂肪の量・質）を比較検討し、疾患群の患者さんで体組成の変化と臨床経過との関連を解析します。

5. 本研究を行う機関

本研究は千葉大学大学院医学研究院小児外科で行われます。

研究責任者、研究代表者は下記の通りです。

研究責任者	所属	千葉大学大学院医学研究院	小児外科
	役職	教授	
	氏名	菱木知郎	

実施担当者	所属	千葉大学大学院医学研究院	小児外科
	役職	医員	
	氏名	工藤 渉	

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院小児外科の鍵のかかる保管庫で保管します。

6. 得られた情報の利用範囲、研究結果の公開について

本研究で得られた情報は本研究のみで使用し、情報を他機関へ提供することはありません。ただし解析後の研究結果については、学会発表や雑誌への投稿を通して公表し、他の

研究や医療現場で活用できるようにします。

7. 本研究のお問い合わせ

この研究に関して知りたいことや、ご心配なことがありましたら下記窓口まで遠慮なくご連絡をください。また、本研究にご自身のデータを使用されたくない方は、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にお申し出ください。ただし、研究の進捗状況によっては、データを取り除くことができない場合があります。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院小児外科

本件のお問合せ先 : 千葉大学医学部附属病院小児外科

医師 工藤 渉

043 (222) 7171 内線73306